

2019



明智光秀像(岸和田市本徳寺所蔵：特別展出品)

ふるさとミュージアム山城

(京都府立山城郷土資料館)

〒619-0204 京都府木津川市山城町上粕千両岩
Tel 0774-86-5199 Fax 0774-86-5589
HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/yamasiro-m/>
E-mail yamasiro-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp

ご利用案内

- 開館時間 午前9時～午後4時30分
- 休館日 毎週月曜日(祝日・休日の場合は次の平日)、12月28日～1月4日
- 入館料

区分	常設展・企画展		特別展	
	個人	団体	個人	団体
一般	200円	150円	250円	200円
小・中学生	50円	40円	70円	50円

○次の場合は無料 ・65歳以上の方 ・障害者手帳をお持ちの方とその介護者
・小中学校等の学校教育活動の場合
○きょうと子育て応援パスポートが利用できます

交通案内

◎JR奈良線「上粕駅」下車、徒歩20分 ◎JR関西本線・学研都市線「木津駅」下車タクシー5分
◎国道24号/国道163号「上粕四丁町」交差点を東へ1.5km 駐車場有



【展示解説】

見学の方に理解を深めていただくために、ボランティア「いずみの会」が土・日・祝日に展示解説を行っています。ご希望の方は、受付にお申し出ください。

【文化財よろず相談】

古文書・書画・民具・土器その他お手持ちの資料や歴史・文化財に関する学習など、お気軽にご相談ください。

【出前講座】

学校の授業のほか、PTA行事、地域の催しなどに、当館の職員が出向いて出前講座を実施しています。講師料は不要です。詳細は当館までお問い合わせください。

こども体験教室(受付開始7月2日)

★夏休みこども体験教室(定員あり。要申込。要材料費。)

- 7月20日(土) 埴輪のランプシェードをつくろう
- 7月27日(土) 銅鏡をつくろう
- 8月3日(土) 勾玉をつくろう
- 8月17日(土) 和同開珎をつくろう
- 8月24日(土) ミニ竪穴住居をつくろう



★山城こっとんくらぶ(定員20名。要申込)

- 第1回 綿摘み 10月12日(土)
 - 第2回 箱織り 11月9日(土)
 - 第3回 染める 12月7日(土)
- いずれも午後1時30分から。

★恭仁宮発掘探検隊

日程未定(定員20名。要申込)

※詳しくは当館チラシやHPでお知らせします。

わかりやすい文化財セミナー

★歴史を歩く「西国街道を歩く」4月27日(土)(定員30名。要申込)

西国街道を歩きながら大山崎町内の文化財を訪ねます。午後1時30分から。

★初歩からの古文書手習い教室 3月7日(土)(定員30名。要申込)

初めて古文書を読もうとする方を対象とした講座。午後1時30分から。

★相楽木綿織物セミナー 3月中旬(定員30名。要申込)

織物についての講演と相楽木綿作品展のギャラリートーク。
午後1時30分から4時00分まで。要入園料。

— ※各事業の申込みは、開催1週間前までに電話・FAX・はがき・メールで。—
日程等は変更することがあります。当館チラシやHPなどでご確認ください。

ふるさとミュージアム山城 文化財連続講座

当館職員や文化財保護関係職員が身近で時機を得た話題を提供し、文化財への理解を深め、親しんでいただける内容の講座です。今年度は7回開催予定。

※詳細については当館チラシやHPでお知らせします。

ふるさとミュージアム丹後(京都府立丹後郷土資料館)の展示案内

〒629-2234 宮津市宇国分小字天王山 tel.0772-27-0230

ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/tango-m/cms/>

京都丹後鉄道「天橋立駅」から丹海バス伊根方面行「丹後郷土資料館」下車すぐ

常設展 「海国・丹後を巡るー丹後の歴史と文化ー」

企画展 「龍神社の至宝と丹後府中」 4/20(土)～6/9(日)

特別陳列 整理終了記念「安久家文書の世界」 7/2(土)～8/4(日)

「日本画を描いてみよう」作品展

「複製成相寺参詣曼荼羅」展示 8/10(土)～8/25(日)

特別陳列 ICOM京都大会開催記念

「湯舟坂2号墳出土土環頭大刀」

「大田南5号墳出土青龍3年銘鏡」 8/31(土)～9/16(日)・休

巡回展 「発掘された京都の歴史2019」 9/4(土)～9/16(日)・休

企画展 「光秀と幽斎ー丹波・丹後の攻防と支配ー」 9/28(土)～11/17(日)

特別展 「蚕業遺産×ミュージアム」 11/30(土)～1/19(日)

企画展 「ふるさとミュージアムコレクション」 2/15(土)～4/5(日)



恭仁宮大極殿軒先瓦
木津川市／奈良時代

袈裟褌文銅鐺
木津川市相楽山遺跡／弥生時代

人面土器
向日市森本遺跡／弥生時代

牛頭天王像
木津川市松尾神社／平安時代

阿弥陀如来立像
八幡市宝寿院／鎌倉時代



木津浜絵馬複製
木津川市御霊神社／江戸時代



白色尉面・黒色尉面
笠置町切山八幡宮／室町時代

◆南山城の特色ある文化財を考古・歴史・民俗の各分野にわたって常設展示しています。



永谷家の製茶機械

カレンダー

4月							5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
28	29	30					26	27	28	29	30	31	

6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1		1	2	3	4	5	6
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			
30													

8月							9月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	
25	26	27	28	29	30	31	29	30						

10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

12月							1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30	31	

2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1	1	2	3	4	5	6	7
2	3	4	5	6	7	8	8	9	10	11	12	13	14
9	10	11	12	13	14	15	15	16	17	18	19	20	21
16	17	18	19	20	21	22	22	23	24	25	26	27	28
23	24	25	26	27	28	29	29	30	31				

○：事業実施日
□：休館日 色バックは、各企画展・特別展実施日

4月

5月

6月

7月

8月

9月

企画展 「木津川流域の首長墳—最新の研究成果から—」

4月27日(土)～6月16日(日)

南山城には古墳時代の首長たちが築いた古墳がたくさんあります。この企画展では、木津川流域の古墳から出土した副葬品を展示し、最新の研究成果を紹介します。

【文化財講演会】

【列品解説】

「南山城の古墳時代—豪族からのメッセージ—」 5月18日(土) 午前11時から
6月8日(土) 午後1時から
会場：同志社大学京田辺キャンパス

講師 兵庫県立考古博物館長 和田晴吾氏
奈良市埋蔵文化財調査センター
所長補佐 鐘方正樹氏



興戸2号墳出土石釧

ICOM京都大会開催記念／京都府暫定登録文化財登録記念
企画展 「山城の民具—民具は地域文化を語る—」

7月6日(土)～9月8日(日)

平成30年度に、和東の山樵用具や南山城の柿渋製造用具などが暫定登録文化財になりました。これを記念して南山城の特徴ある民具を紹介して、当地域の地域文化の特色を考えます。

【文化財連続講座】

7月13日(土) 午後1時30分から

講師 当館資料課 横出洋二
演題 「民具は地域文化を語る」
※講演後、展示の列品解説を行います。



ジンドウ(柿渋を搾る道具)

巡回展 「発掘された
京都の歴史2019」

9月28日(土)

～10月14日(月)・祝

【講演・展示解説】

10月5日(土)

午後1時30分から



10月

11月

12月

1月

2月

3月

特別展 「光秀と幽齋～花開く武将文化～」 (丹後郷土資料館との連携企画)

10月26日(土)～12月15日(日)

大河ドラマ「麒麟がくる」の主人公公明智光秀とその盟友細川幽齋は武将の中でも特に教養の高い文化人でした。今回の展示は丹後郷土資料館との連携企画で、丹後では彼らが築いた城や支配について、山城では文化人としての側面にスポットをあてて紹介します。

【文化財講演会】

【文化財連続講座】

11月2日(土) 午後1時30分から
講師 帝塚山学院大学
名誉教授 鶴崎裕雄氏
演題 「光秀・幽齋と和歌・連歌」

11月30日(土) 午後1時30分から
講師 大山崎町歴史資料館
館長 福島克彦氏
演題 「光秀・幽齋と京都」

【列品解説】 11月9日(土) 午前11時から



細川幽齋和歌短冊(宮津市智恵寺所蔵)

企画展 「暮らしの道具 いまむかし」

12月21日(土)～3月22日(日)



黒電話

シンガーマシン

羽釜